

**福山**

「新商品の販売を通じて地元特産品のPRにつなげたい」と力を込めるのは、製菓原料販売の中島商店(福山市)の中島基晴専務。福山市鞆町の特産品「保命酒」を使った菓子4品を菓子製造会社と共同開発した。



今春、発売したアイスキャンディーなどに続く第2弾。今回はようかんなどを商品化し「観

光客のお土産になるように、保存が利くものにした」と狙いを明かす。

冬季限定のショコラを除いた3品を発売中。15日にはインターネット販売も始める。「備後地方にはたくさんの特産品がある。地元企業と協力してアイテムを増やしたい」と知恵を絞る。

特産の保命酒菓子を作ってPR